**補足　社会科自由研究と調べ学習コンクールの違いについて**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **社会科自由研究** | **調べ学習コンクール** |
| **内容** | 社会的事象（地理的、歴史的、公民的な分野）に注目した内容であること。 | テーマは自由。 |
| **調べ方** | 書物、見学、体験、実地調査、インタビュー、アンケート、インターネットなどがある。もちろん図書館を利用してもよい。 | 公共図書館や学校図書館を**必ず利用する。**インターネット等活用してもよい。 |
| **考察** | 調査結果から、自分の生活との結びつきや、今後の生活に生かしたいことなどを考える。 | 図書館の資料を通して深く調べられているものが多いが、必ずしも考察が求められているわけではない。 |
| **サイズ** | **Ａ４**のファイルやノート | Ｂ４以下 |
| **枚数** | 制限なし | ５０ページ以内 |

参考例

「妖怪」をテーマにした場合

○　図書館の本を使って、日本にはどんな妖怪がいるか調べた。

→　調べ学習

○　**自分の住む地域**に伝わる妖怪を、書物を読んだり**インタビュー**をしたりして調べ、**由来や起源**など**地域の歴史とつなげて**考えた。

→　社会科自由研究

「交通標識」をテーマにした場合

○　図書館の本を使って、交通標識の種類や意味を調べた。

　　　→　調べ学習

○　**地域の**交通標識について、近くを歩いてその**分布**を調べ**地図**にまとめた。

**分布の多い箇所**についてその**理由**を考えた。

　　　→　社会科自由研究